

2019 年度事業報告書

(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで)

1 公益目的事業について(演劇の振興事業)

1. 「北海道の演劇の向上事業」 演劇の製作公演等による人材育成に関する事業 定款第 4 条第 1 号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1) 演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行い、製作公演活動を活用して新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行った。

2019 年度は、札幌座という財団付属の創造集団をもとに、新作 3 作品を実施したほか、アートで子どもの療育をサポートする児童デイサービス「ペンギアート」との協働で舞台美術を製作した 1 作品を札幌演劇シーズンで再演するとともに、研修生を積極的に募集し、演劇製作を通じた人材育成に取り組んだ。

① 【新作】札幌座 Pit「葉桜」

原作:岸田國士 脚色・演出・音楽:斎藤歩

出演:磯貝圭子、熊木志保

公演日:4 月 12 日～14 日(4 回) 会場:シアターZOO(札幌)

入場者数:289 名

② 【新作】札幌座第 56 回公演「棲家」

原作:太田省吾 演出:斎藤歩

出演:坂口芳貞(文学座)、西田薫、磯貝圭子

公演日:10 月 10 日～14 日(6 回) 会場:シアターZOO(札幌)

入場者数:449 人

③ 【新作】All Sapporo Professional Actors Selection vol.1「虹と雪、慟哭のカッコウ」

作・演出:納谷真大(イレブンナイン) ドラマトウルグ:斎藤歩

音楽:山木将平

出演:斎藤歩、納谷真大、西田薫、磯貝圭子、川崎勇人(東京乾電池)、小橋亜樹(オフィスキュー)、

東李苑(オフィスキュー)、水津聡(富良野 GROUP)、小林エレキ(yhs)、山田マサル(パインソー)ほか

公演日:2 月 20 日～3 月 1 日(13 回) 会場:札幌文化芸術劇場 クリエイティブスタジオ

入場者数:1,541 人

※新型コロナウイルス感染拡大により、北海道独自の緊急事態宣言が出され、2 月 29 日・3 月 1 日の 2 日間(3 回)を中止

- ④ 【再演】札幌演劇シーズン 2019－夏参加作 劇のたまご「ぐりぐりグリム～シンデレラ」
原作：グリム童話（「灰かぶり」） 脚色・演出・音楽：斎藤歩
出演：櫻井幸絵、熊木志保、西田薫、横尾寛（平和の鳩）、櫻井ヒロ（micelle）
公演日：8月17日～24日（9回） 会場：札幌文化芸術劇場 クリエイティブスタジオ
入場者数：745人

⑤ 札幌座研修事業

新たな人材育成を目的とした研修生システム（公演活動を通して実践的に演劇を学ぶ）による俳優養成を行った（通年）。

講師：斎藤歩、清水友陽、磯貝圭子、納谷真大（イレブンナイン）ほか

研修生：4人

(2) 演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手の育成と演劇の普及啓発のため、初心者から演劇部や演劇活動者、幅広い年齢層と地域を対象に、実績あるワークショップ指導者による演劇ワークショップ、コミュニケーションワークショップなどを行った。

① 演劇ワークショップ事業

演劇部および演劇活動者を対象に、スキルアップのための各種ワークショップを行った。

◎文化芸術による子供の育成事業～芸術家の派遣事業（文化庁）

講師：清水友陽（清水企画）、納谷真大（イレブンナイン）、磯貝圭子、熊木志保

期間：6月8日～10月18日

実施校：北海道札幌琴似工業高等学校定時制、北海道札幌平岸高等学校、北海道札幌厚別高等学校

◎中学演劇部のための創作ワークショップ

講師：畑澤聖悟（青森・渡辺源四郎商店）、清水友陽（清水企画）ほか

期間：7月6日～8月20日 会場：シアターZOO

◎地域の子ども劇団のための創作ワークショップ

講師：斎藤歩、西田薫、熊木志保

期間：8月6日～2月26日 会場：石狩市公民館

※新型コロナウイルス感染拡大により、3月に予定していた3日間の発表公演を中止

◎札幌市中学校文化連盟札幌支部＜演劇ワークショップ初級編＞

講師：清水友陽（清水企画）、弦巻啓太（弦巻楽団）、櫻井幸絵（千年王國）

期間：5月25日 会場：札幌市教育文化会館

◎北星学園女子中学高等学校＜サラズ・ステラ祭演劇発表審査＞

講師：斎藤歩、清水友陽（清水企画）、磯貝圭子

期間：7月18日～19日 会場：北星学園女子中学高等学校

② 演劇を活用した教育普及・普及啓発事業

小中高等学校の演劇初心者を対象に、演劇を活用したコミュニケーション教育および地域コミュニティ形成などの各種ワークショップを行った。このほか、教育の現場以外にも、発達障がいなどの障がいをもつ子どもたちを対象とした演劇ワークショップ、社会福祉協議会でのコミュニケーションワークショップ、地域のワークショップリーダーを育成する事業を実施した。

◎文化芸術による子供の育成事業～芸術家の派遣事業(文化庁)

講師:清水友陽(清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)、磯貝圭子、西田薫、熊木志保、竹原圭一(REDA KING CRAB)

期間:6月24日～10月30日

実施校:北星学園女子中学高等学校、洞爺湖町立洞爺中学校、札幌市立苗穂小学校、洞爺湖町立とうや小学校

◎文化芸術による子供育成総合事業～コミュニケーション能力向上事業<学校申請方式>(文化庁)

講師:清水友陽(清水企画)、磯貝圭子、前田透(木製ボーイジャー14号)、田中春彦(わんわんず)ほか

期間:11月6日～1月30日

実施校:立命館慶祥中学校・高等学校

◎発達障がいの子どもたちへの演劇ワークショップ

講師:斎藤歩、清水友陽(清水企画)、磯貝圭子、熊木志保

期間:7月25日～12月8日 会場:児童デイサービス「ペンギンアート」、シアターZOOほか

◎北星学園女子中高等学校<ルーキーズキャンプ>

講師:清水友陽(清水企画)、弦巻啓太(弦巻楽団)、磯貝圭子、西田薫ほか

期間:4月15日～16日 会場:定山溪ホテルミリオナーネ

◎札幌市立美しが丘緑小学校<創作ワークショップ>

講師:清水友陽(清水企画)、磯貝圭子

期間:10月24日～11月6日 会場:札幌市立美しが丘緑小学校

◎紋別市社会福祉協議会<ボラセン Jr.コミュニケーションワークショップ>

講師:斎藤歩 期間:6月8日 会場:紋別市総合福祉センターはーとぴあ 21

◎網走市・紋別市社会福祉協議会<ボラセン Jr.宿泊学習会>

講師:斎藤歩、清水友陽(清水企画) 期間:9月7日～8日 会場:ネイパル北見

◎紋別市社会福祉協議会<住民福祉大会>

講師:斎藤歩 期間:11月17日 会場:紋別市民会館小ホール

③ シアターZOO ラボ

劇場という場所と演劇への多角的に知識を深められる事業を行い、観客の育成と演劇の普及を図った。

講師:宮田慶子(演出家・青年座) 期間:9月3日 会場:シアターZOO

2.「北海道の演劇の向上事業」演劇等の創造活動の促進支援に関する事業
定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1)扇谷記念スタジオ・シアターZOOの運営、管理

創造力を喚起する魅力的な創造空間を提供し、演劇をはじめ広範な芸術文化活動を振興し、優れた創造活動を地域に興すことを目的として運営、管理する。具体的運営は「運営責任者制」として行った。

運営責任者：斎藤歩(札幌座チーフディレクター)

運営者：木村典子(プロデューサー)、清水友陽(ディレクター)、すがの公(ディレクター)、
弦巻啓太(ディレクター)、櫻井幸絵(ディレクター)

扇谷記念スタジオ・シアターZOOを、より地域に深く根差す「地域密着型劇場」、そこを拠点として人材が集まり作品創造に取り組む「創造型劇場」、この2つを柱に沿った長期的な展望に立った以下の事業を行った。

① シアターZOO企画公演

精力的に活動する道内外の劇団やアーティストと協力して公演を行うほか、若手劇作家の育成と創造を目的に公演を行った。また、これまで取り組んできた「劇のたまご」を継続し、英語字幕を付けるなど演劇による地域の観光コンテンツを開発するなど、「創造型劇場」「地域密着型劇場」の確立と演劇文化の向上を目指した。また、劇場の空いている時期に、中高生の演劇活動を活性化し、未来の演劇人を育成する目的で「高校演劇解放区」を実施した。

5月	渡辺源四郎商店(青森)「背中から40分」
	鷗座「火曜日はスーパーへ」「HER VOICE」
9月	劇作作家育成公演「女と男、座面と境界」 前田透「チーズ」/小佐部明広「命の漂泊」/竹原圭一「尋ねもの」
11月	「高校演劇解放区」 ※TGR参加 北海道札幌琴似工業高等学校定時制「ロボダン」/北海道札幌厚別高等学校「七人の部長」
12月	劇のたまご「大どろぼうホッツェンプロッツ」
	すすきのを爪弾く「聖夜の憂哀歌(ブルース)」
1月	「高校演劇解放区」 ※札幌演劇シーズン2020-冬特別プログラム 北海道新篠津高等養護学校「オツベルと象」

② シアターZOO提携公演

札幌座のディレクターが代表を務める劇団(弦巻楽団、札幌ハムプロジェクト)、道内出身で東京に活動拠点を置くアーティスト(道産子男闘呼倶楽部)を中心に、道内外で精力的に活動する劇団およびアーティストと提携し、「創造型劇場」「地域密着型劇場」の確立と演劇文化の向上を目指した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、3月実施予定だった2団体が延期・中止となった。

4月	札幌ハムプロジェクト「ルビコン河を渡る」(札幌)
5月	イレブンナイン「はじまりは、おわりで、はじまり」(札幌)
6月	山田せつ子ダンス公演「速度ノ花」(東京・札幌)
8月	道産子男闘呼倶楽部「雪虫」(東京)
9月	micelle「サッポロ・ダンスポート・プロジェクト」2019(札幌)
1月	ゴジゲン「ポポリンピック」(東京)
2月	札幌演劇シーズン 2020-冬:クラック芸術堂「汚姉妹」
3月	弦巻楽団「舞台に立つ」(札幌)

③ シアターZOO 寄席

定期的に「寄席」を開催し、地域住民とのコミュニケーションを図った。

- ・夏のシアターZOO 寄席 7月14日(2回)
- ・秋のシアターZOO 寄席 11月9日(2回)
- ・冬のシアターZOO 寄席 1月19日(2回)

④ 札幌劇場祭(TGR)参加公演

開催期間:10月31日～12月1日 参加団体数:32団体

- ・ポケット企画「おもり」
- ・劇団・木製ボイジャー14号「フランケンシュタインーあるいは、おいらの家族ー」
- ・RED KING CRUB「ありあけ」 ※札幌劇場祭 TGR2019<大賞>受賞
- ・平成開進亭・秋のシアターZOO 寄席「文化祭」「たま・枝光二人会」
- ・北海道札幌琴似工業高等学校定時制「ロボダン」
- ・北海道札幌厚別高等学校「七人の部長」

⑤ 「raprap スピンオフ」韓国公演 ※チャンム国際公演芸術祭参加

2016年に創造型劇場として企画したアイヌのウポポと札幌の若手ダンサーによる「raprap スピンオフ」を韓国(ソウル)で公演することにより、地域の若手アーティストに海外での公演を経験させるとともに、世界に発信できるアーティストの育成を目指した。

振付:東海林靖志、菊澤好紀 音楽:マレウレウ

出演:東海林靖志、菊澤好紀、マレウレウ

公演日:8月24日～25日(2回) 会場:南山国楽堂(韓国)

(2) サンピアザ劇場企画公演プレミアムステージの企画運営

札幌副都心開発公社と協力し、プレミアムステージの企画運営を行う。

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1) 地域文化活動の担い手の育成

各地の公共ホール運営団体や文化団体の企画担当者に、文化事業実施に関する情報やノウハウの提供を行い、地域における有益な文化活動を推進する担い手の育成を目指した。

(2) 各地域の自治体および団体による公演活動

地域の人のつながりや個性ある地域社会をつくるために有効な文化事業を提案し、またその実施に際しスタッフの派遣、事業の運営および管理を行い、1作品を1カ所で1公演を行った。

① 劇のたまご「ぐりぐりグリム第二章～シンデレラ」清田公演

原作:グリム童話(「灰かぶり」) 脚色・演出・音楽:斎藤歩

出演:櫻井幸絵、熊木志保、西田薫、横尾寛(平和の鳩)、櫻井ヒロ(micelle)

公演日:8月12日(1回)

会場:清田区民センター

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人札幌座くらぶ」と提携し、情報交換会「シアターZOO サロン」を7回開催し、総145名が参加した。ただし、新型コロナウイルス感染拡大により、2月、3月の開催が中止となった。

また、ボランティア組織(「清田演劇のつどい実行委員会」「江別演劇プロジェクトWinds」)などと協力して札幌市内および近郊で演劇の普及活動を行ったほか、演劇創造都市札幌プロジェクト、らてるね賞実行委員会など、北海道における演劇を取り巻く環境の改善を目指し活動する市民組織の活動を支援した。

(2) 広報紙の発行

北海道演劇財団広報紙「H-PAF NEWS」

発行日:第48号 4月1日発行 発行部数:400部

第49号 10月31日発行 発行部数:300部

配布先:後援会員、支援者、支援団体、道内文化施設など

2 収益事業について

1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行った。

劇場とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、所有する扇谷記念スタジオ・シアターZOOとスタジオ1を主に道内の劇団や文化団体に、スタジオ2を特定非営利活動法人札幌座くらぶにそれぞれ貸与した。

2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行った。

会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱いところが多い。このため芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託した。

[受託団体] 特定非営利活動法人札幌座くら